

2020年4月1日から2026年3月1日の期間に当院で脳腫瘍の組織診を受けた方へ 研究実施のお知らせ

研究の題名：グリア系腫瘍の遺伝的異常および予後を組織像から予測する研究

研究期間：研究機関の長の許可日～2026年3月31日

研究責任者：山梨大学医学部人体病理学講座 特任助教 川井 将敬

山梨大学医学部では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和4年4月1日施行）に基づき、加工された既存試料・情報の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の目的と意義について】

- 本研究では組織診標本をデジタル画像化し、機械学習を中心とした手法で分析を行います。また、必要に応じて遺伝学的検査を行います。
- 本研究の成果により、グリア系脳腫瘍の新たな医学的知見が得られることが期待できます。

【研究の方法について】

- 山梨大学医学部附属病院と既存試料・情報の提供のみを行う機関で得られる脳腫瘍の組織診標本を収集し、デジタル画像化します。
- 機械学習や人工知能を中心とした手法で画像解析を行います。画像とともに患者さんの情報（年齢、性別、診断名、病理診断書、細胞診診断書、病歴）も用います。
- 必要に応じて組織を固定したパラフィンブロックから遺伝学的検査を行う場合があります。

【利用する試料・情報について】

〈対象となる患者さん〉

2000年4月1日から2026年3月1日の期間に脳腫瘍の組織診を施行されている方

〈利用する情報・項目〉

情報：診療録情報（年齢、性別、診断名など）、検査データ

試料：組織診標本およびパラフィンブロック

なお、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録及び余剰検体より取り出します。改めて患者さんに行っていただくことはありません。

【試料・情報を利用する者の範囲について】

この研究において取得する試料・情報の利用者は、本学医学部人体病理学講座、病理部の研究者のみです。

【試料・情報の管理に関して責任を有する者について】

国立大学法人山梨大学

【個人情報の取扱いについて】

収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【利益相反について】

この研究は、山梨大学で管理されている研究費（JPNP20006, New Energy and Industrial Technology Development Organization (NEDO).）を用いて実施いたします。この研究のために、企業等からの資金提供はありません。したがって、この研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反は存在しません。また、研究責任者及び分担研究者は、利益相反について本学医学研究利益相反審査委員会に申告し、適切な実施体制であることの審査を受けております。

【お問い合わせ等について】

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをご申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又はFAXにてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメール又はFAXにてご連絡ください。

〈お問い合わせ等の連絡先〉

山梨大学医学部人体病理学講座

川井 将敬

メールアドレス：mkawai@yamanashi.ac.jp

FAX：055-273-9534